

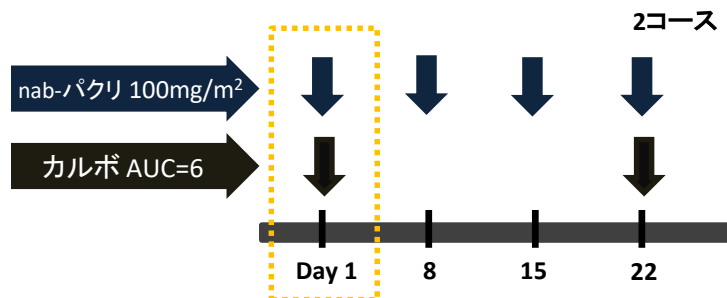
カルボ⁶+nab-パクリ100 +FPD療法

PVCフリー
フィルター不可 *1
催吐リスク: 中等度

細胞障害性分類
カルボ: 炎症性
nab-パクリ: 壊死起因性

レジメン概要

投与は3週毎とする。
nab-パクリタキセル(100mg/m²)は、day1.8.15となる。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

Rp 02 点滴静注
パロノセトロンバッグ0.75mg ...1袋
デキサート注3.3mg *2
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1V
500mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 50mL1V
アブラキサン 100mg/m²
* 調製に使用分以外を廃棄
点滴時間注意!! → 30min *3

Rp 05 点滴静注
生食 50mL1V
500mL/h

Rp 06 点滴静注
5%ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 07 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 01 内服
デカドロン錠4mg

初回のnab-パクリ(アブラキサン®)は、
血液製剤の同意書が必要です。

備考

- *1: nab-パクリは、アルブミン懸濁製剤のため、
フィルター不可
- *2: nab-パクリは、従来のパクリタキセルと比較し、
過敏症予防のための前投与薬(ステロイド剤や
抗ヒスタミン剤)の必要性なし。
制吐作用目的にステロイド剤を投与。
- *3: 点滴静注時間は30分。時速標記ではありません。

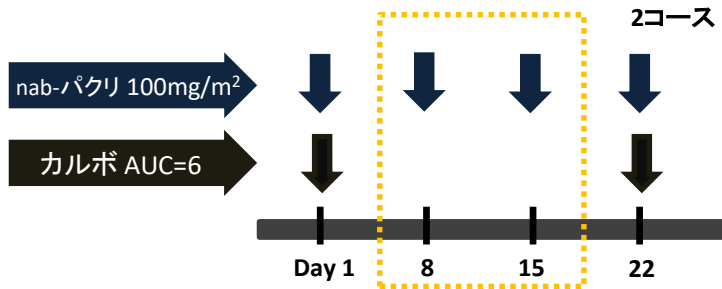
カルボ[®]6+nab-パクリ100 +FPD療法

PVCフリー
フィルター不可 *1
催吐リスク: 中等度

細胞障害性分類
カルボ: 炎症性
nab-パクリ: 壊死起因性

レジメン概要

投与は3週毎とする。
nab-パクリタキセル(100mg/m²)は、day1.8.15となる。



処方

Day 8,15

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

Rp 02 点滴静注
グラニセトロンバック1袋
デキサート注3.3mg *2
750mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1V
500mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 50mL1V
アブラキサン 100mg/m²
* 調製に使用分以外を廃棄
点滴時間注意!! → **30min *3**

Rp 05 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

備考

*1: nab-パクリは、アルブミン懸濁製剤のため、フィルター不可

*2: nab-パクリは、従来のパクリタキセルと比較し、過敏症予防のための前投与薬(ステロイド剤や抗ヒスタミン剤)の必要性なし。制吐作用目的にステロイド剤を投与。

*3: 点滴静注時間は30分。時速標記ではありません。